

Plantagenet プランタジェネット

ワイナリー紹介

[オーナー：ライオネル サムソン&サン]

[チーフワインメーカー：ルーク・エカーズリー]

プランタジェネットの名前は、同名の地域名から名付けられました。もともとは、12世紀の英国中央部のプランタジェネット地方の名主の名前に由来しています。プランタジェネットは、西オーストラリアの最南端マウントバーカーにあり、この地方の冷涼気候は、ゆっくりとしたブドウ果の成熟により、果実の組成と香りを一層引き立てることからも、高級ワインの生産地として有名です。1968年に最初の作付けが行われ、1974年ワイナリーを創立、1975年産のワイン誕生以来、プランタジェネットは、エレガントで繊細なワインを市場に送り続け、その間数多くの受賞に輝いています。

2019 Three Lions Cabernet Merlot (スリーライオンズ カベルネ・メルロー)



産地 : 西オーストラリア州 グレートサザン
味わいタイプ : ミディアムボディ
ブドウ品種 : カベルネ・ソーヴィニヨン、メルロー、マルベック、シラーズ
樽熟成 : 22ヶ月(全体の40%、フレンチオーク / 25%新樽)
アルコール度数 : 14.00%
参考小売価格 : ￥2,858 (税別)

ワインの特徴

西オーストラリア州南部のグレートサザン地区産のブドウを使用。収穫後、除梗、破碎し、発酵槽に入れてすぐに培養酵母を添加。発酵中は1日2回のポンピングオーバーを行っています。タンクと小樽で22ヶ月熟成させた後、ブレンドし、軽く濾過してからボトルングしています。カベルネ・ソーヴィニヨンにはしっかりとした風味と鮮やかな色を出すほかに、タラゴンやタイムのようなハーブの風味を引き出す魅力もあります。その力強さをよりマイルドに、そしてプラムの風味を足してくれるメルローの魅力がうまくブレンドしたワインです。

味わい

深いルビー色。カシスとダークベリー、月桂樹の葉、たばこ等の芳香。切れ味の良い味わい、スタイリッシュで豪華なフルーツの果実味、チョコレートのようなオークなどのクラシカルな構造、オリーブのタップナード、タバコ、ほこりっぽい土の香り、ほのかに香ばしいタンニンなど。エレガントな中に力強さを持つクラシックな味わいの冷涼気候ならではの赤ワインです。